

注意報

令和2年 5月 14日

奈良県病虫害防除所長

令和2年度病虫害発生予察注意報第1号

病虫害名 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ・クサギカメムシ・ツヤアオカメムシ)
作物名 ウメ・モモ・ナシ・カキ・ブドウ・カンキツ

1. 発生地域 県下全域

2. 発生時期 5月～8月

3. 発生程度 多い

4. 注意報発表の根拠

- (1) 県内18カ所で実施したチャバネアオカメムシの越冬量調査の結果、越冬成虫はほとんどの調査地点で確認され、越冬量は平均14頭と多くなりました(図)。
- (2) 5月12日にサクラ、クワ樹への寄生状況について巡回調査を行った結果、チャバネアオカメムシの寄生がほとんどの調査地点で確認され(寄生樹率88%)、調査地点における平均虫数も5.0頭と、発生が多かった平成30年(5.1頭)と同等になっています。
- (3) 各地点の予察灯の誘殺数では一部地域では100頭を越える状況となっています。
- (4) 1ヶ月予報では、気温は高く推移すると予報されており、気温の上昇に伴いカメムシの活動が活発になる恐れがあります。

5. 防除上の注意事項

- (1) カメムシの飛来は気温と密接な関係があり、最低気温が高く、蒸し暑く感じる夜は特に注意が必要です。こまめに園地を見回り、新しい被害やカメムシを確認した場合は直ちに防除を行います。
- (2) カメムシの飛来には園地間差が大きいので、山際の園地や過去にカメムシ被害が多かった園地では特に注意します。
- (3) 飛来がない園での予防散布は効果が期待できず、天敵の減少によってカイガラムシ類、ハダニ類の増加につながるなど弊害が大きいため控えます。
- (4) 黄色灯を点灯できる圃場は早急に点灯します。ただし、チャバネアオカメムシ以外には効果がないので、光源近くや園内でクサギカメムシやツヤアオカメムシが目立つ場合は薬剤防除が必要です。また、電撃殺虫器、果樹園に面した蛍光灯などの光源はカメムシを誘引するので、できる限り消灯します。
- (5) 5月～6月は、ウメおよびナシ、モモの幼果が被害を受けやすく、ナシ、モモの有袋栽培では袋かけを早めに終わるようにします。カキ園には6月下旬(幼果期)以降飛来が多くなります。今後の予察情報に十分注意します。
- (6) 農薬散布時には隣接する農作物に飛散しないように十分注意します。また、農薬使用前にはラベルをよく読み記載された使用条件を遵守します。

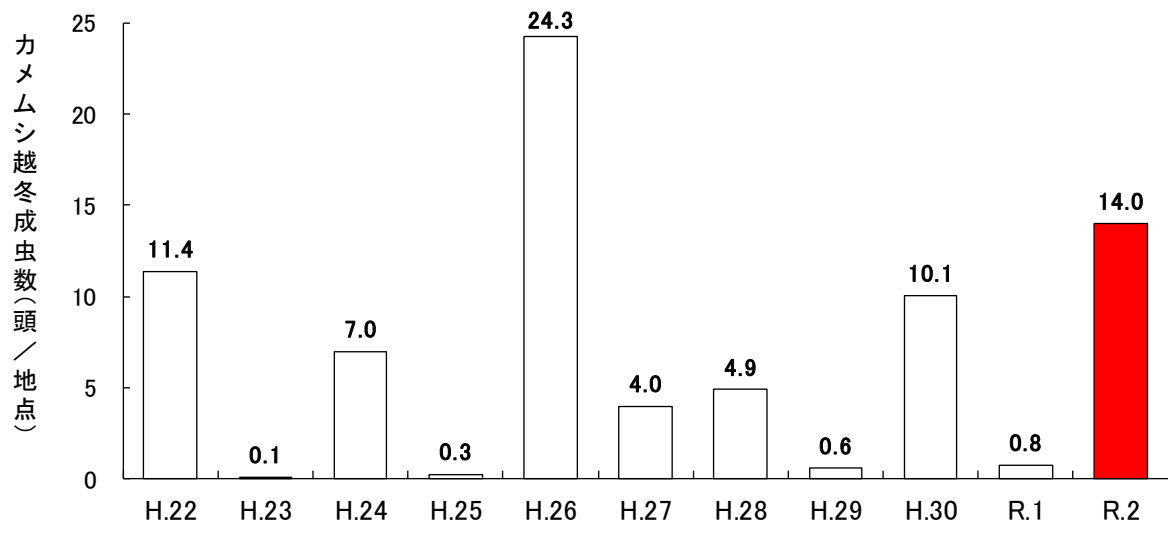


図 チャバネアオカメムシ越冬量の年次変動

表 カメムシ類の主な防除薬剤

	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	備考
ウメ	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
モモ	テルスターフロアブル	3000倍	収穫前日まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	スミチオン水和剤40	800～1000倍	収穫3日前まで	6回以内	有機リン剤
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫3日前まで	2回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
ナシ	アグロスリン水和剤	2000倍	収穫前日まで	5回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	スミチオン水和剤40	800～1000倍	収穫21日前まで(無袋) 収穫14日前まで(有袋)	6回以内	有機リン剤
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫3日前まで	2回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	アグロスリン水和剤	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	アーデント水和剤	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	テルスターフロアブル	3000～6000倍	収穫前日まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	MR. ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
カキ	スミチオン水和剤40	800～1000倍	収穫30日前まで	3回以内	有機リン剤
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫7日前まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	アグロスリン水和剤	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	MR. ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
ブドウ	キラップフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	フェニルピラゾール系
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
カンキツ	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	スタークル顆粒水溶剤				
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫14日前まで	3回以内	ネニコチノイド [®] 剤
	アグロスリン水和剤	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	テルスターフロアブル	3000～6000倍	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 剤
	MR. ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 剤

注) 登録内容は令和2年5月1日現在のものです。

農薬使用前にはラベルをよく読み、記載された使用条件を遵守してください。